

No.1911

4月20日例会 プログラム 「お墓について」 中原三法堂石材部部长 妹尾 和明様
4月27日例会 プログラム 「筆界特定制度について」 山本 勇一君
4月20日のメニュー ・カツカレー ・野菜サラダ ・コーヒー (米山ランチ)

前回(4月13日)例会記録

出席報告	会員総数	38名(内出席規定適用免除者2名)	出席者数	25名	欠席者数	11名	出席率	69.44%	前回補正率	69.44%
	前回補正者	大西君 小野君								
	欠席者	藤原君 福森君 花岡君 東川君 井上君 松王君 三宅(孝)君 宮本君 中山君 大久保君 山田(次)君								

会長挨拶

こんにちは。例会出席ありがとうございます。深山公園の桜も満開を過ぎ少し花が散り始めました。桜の代表のソメイヨシノの寿命は約60年といわれていますが、きちんと管理をすれば何年でも生きるそうです。「その秘訣は、肥料を与えて体力をつけてやり、病気は早期発見して治療する。そして不要な枝はためらわずに切る。」この3点です。ただ切り口はしっかり手当をしないと切り口から腐ってきます。皆様の家に桜の木があれば、以上に気をつけてまず肥料をやり、青葉が出てきたら毛虫の防除をして、来年の花見を楽しみにして下さい。以上、会長挨拶と致します。ではお食事をどうぞ。

会長報告

- ・「四つのテスト」掲示パネルがプラスチックから布製に変わりました。

幹事報告

- ・たまの・港フェスティバル実行委員会より「ふじ丸クルージング」の案内が届いております。
- ・たまの・港フェスティバル実行委員会より協賛金の依頼が届いております。理事会にて協議いたします。
- ・5月20日(日)地区協議会が岡山県立大学にて行われます。次期会長、次期幹事、次期クラブ奉仕委員長、次期職業奉仕委員長、次期社会奉仕委員長、次期国際奉仕委員長、次期R財団委員長は出席願います。
- ・他クラブの週報・例会変更通知は回覧いたします。

委員会報告

- ・創立40周年記念事業実行委員会(藤田委員長):次週例会後、実行委員会を開催いたします。

スマイル・ボックス

- ・富永君 - 三宅保昭さん、いつも花をありがとうございます。
- ・小野田君 - 朝5時に起きて醍醐桜を見に行きました。
- ・宮原君 - 「駅東創庫」を作りました。
- ・中山君 - 結婚記念月。
- ・仲田君 - 日頃の欠席をお詫びして。
- ・大西君 - 前回欠席。

プログラム 「老人福祉と介護保険」 岸本 昌法君

介護保険制度の改革(改正介護保険法:H18.4.1施行)

1.改革に至るまでの状況

介護保険法はH12.4.1に施行されたが、その後5年を経過し各種の問題点がクローズアップされてきた。H12年とH17年を比較すると、下記項目数値はいずれも増大している。

介護保険費用:	3.6兆円	7.1兆円 (+192%)
高齢者人口:	2,200万人	2,950万人 (+134%)
要介護認定者:	218万人	410万人 (+188%)

要支援・要介護1認定者： .. 84万人	200万人 (+238%)
介護サービス利用者： 149万人	329万人 (+220%)
在宅サービス事業者： 9.6万件	15.2万件 (+158%)

2. 上記状況変化に対する制度改革の全体像

高齢者人口の増加率に比べ、要介護認定者の増加率が高い。

要介護認定者のうち要支援・要介護1級の増加率が高い。

- 要介護予備軍を減らすための対策が必要 予防重視システムの確立。
新予防給付の実施：予防給付対象者・サービス内容の見直し、「地域包括支援センター」新設。
地域支援事業の創設：効果的な介護予防事業、高齢者の自立機能の向上。
- 新たな介護サービス体系の確立
地域密着サービスの創生：居住地域で多様、柔軟なサービスを受けられるように。
居住系サービスの充実：通所・訪問ベースの特定施設の拡充、有料老人ホームの見直し。
在宅サービス事業者の質の低下とクレームの増加
- 介護サービスの質の確保と向上 事業者の指導とケアマネジメントの見直し
介護保険総費用が5年間で倍増している。
- 保険給付の見直しと公平化 施設の居住費・食費の見直し、低所得者に対する配慮（補足給付の創設）
- 保険料負担と制度運営の見直し 第1号保険料の見直し、要介護認定者の見直しと保険者機能の強化、費用負担割合の見直し。

3. 介護保険の受給実態の調査

介護保険受給者数

全国：345.8万人 = 居宅サービス 272.4万人 + 施設サービス 81.4万人

受給者一人当たり費用額/月

居宅サービス：9.5万円 施設サービス：29.0万円 一人平均：14.5万円

推定年間費用総額 = 345.8万人 × 14.5万円 × 12ヶ月 = 6兆1,740億円

= 保険給付(40%) + 公費負担額(50%) + 利用者負担額(10%)

被保険者数と要介護認定者数

第1号被保険者数(65歳以上) = 2,588万人

第2号被保険者数(40~64歳) = 4,272万人

要支援・要介護認定者数 = 432万人

* 要支援・要介護者のうち82%が介護保険受給者 (345.8万人/432万人)

* 第1号被保険者のうち14%が介護保険受給者 (345.8万人/2,588万人)

* 第1号被保険者のうち17%が要支援・要介護認定者 (432万人/2,588万人)

介護保険料

第1号被保険者納付分 = 9,518億円 (一人当たり年平均37,000円)

第2号被保険者納付分 = 17,942億円 (一人当たり年平均42,000円)

4. 老人福祉法・介護保険法・医療法のサービス比較

介護老人保健施設(老健施設)：介護保険法に基づく。

入院治療を必要としない要介護者に対し、看護、介護、機能訓練に必要な医療、日常生活の世話。

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム)：老人福祉法に基づく。

常時介護が必要で在宅生活が困難な要介護者の入浴、排泄、食事、機能訓練及び療養上の世話。

介護療養型医療施設(療養医療施設)：医療法に基づく。

常時医療管理が必要で病状が安定期にある要介護者。

<宇野港土地株式会社からのお知らせ> 駅東創庫 Gallery Minato がオープン

JR宇野駅から東へ徒歩5分、正面に備瀬瀬戸、右手に宇野港をのぞむ一角に体験工房「駅東創庫」と作品の展示即売を行う「Gallery Minato」が4月19日にオープンします。

「駅東創庫」は旧スペイン村跡地の北端に隣接しております。敷地面積2,300㎡、建屋面積1,400㎡の古い倉庫を改装して、玉野・倉敷・岡山等で活躍している十数名の工芸作家に工房を構えてもらい、染織、彫刻、木工、陶芸、ガラス、造形等の作品をおもいっきり広いスペースで自由に創作してもらいます。

「Gallery Minato」では、当施設で創作された作品を中心に著名な作家の作品を含めて展示・即売を行います。

皆様のご来場をお待ちしております。